

# コンクリートのひび割れ防止など 産学官共同の6研究を発表

〈県建設技術公社〉

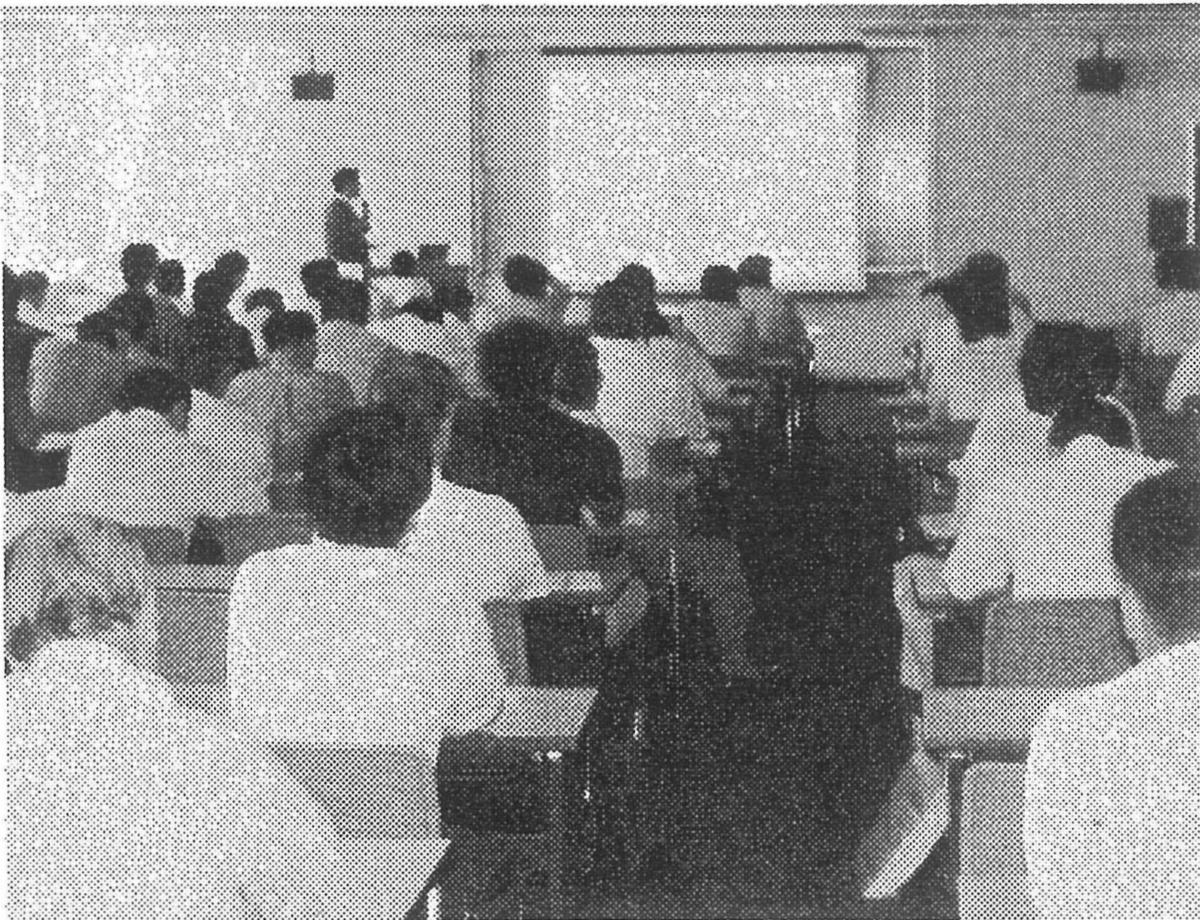
福井県建設技術公社は26日、福井市手寄1丁目のアオッサで「ふくい建設技術フォーラム」を開き、産学官による共同研究を紹介した。フォーラムには土木工

事関係者や設計コンサルタントら約80人が参加。今回は①ジオロックウォール／前田工織②岩斜面防災の安全評価システム／サンワコン③FMPフラッシュ・モルタル・パイル工法／ナチュラルコンサルタント④フライアッシュ混合型高炉セメントコンクリート／福井宇部生コンクリート⑤短繊維補強気泡混合軽量土(仮称)／前田工織⑥杉杭地盤改良工法(仮称)／飛島建設の6研究が発表された。

このうち、④では県コンクリート診断士会の石川裕夏会長が、高炉セメントコンクリートにフラ

イアッシュを添加することにより、ひび割れを抑制する技術を紹介。石川氏は、ひび割れ低減効果や耐久性などを検証し試験施工を行った結果、三

成分系セメントコンクリート同じ材料構成になり、温度・乾燥収縮によるひび割れは抑制できる可能性がある」と報告し、参加者を刺激した。



約80人が受講した建設技術フォーラム